

くまぐまがより



令和5年3月8日 第340号

情報との向き合い方

次長 島 澤 智登之

新型コロナウイルス感染症が日本で確認されてから3年がたちました。その間、得体の知らない病原体に対する不安や恐怖と共に様々なデマや陰謀論が世界中で拡散され、WHOのテドロス事務局長がインフォデミックの危険性に警鐘を鳴らしました。インフォデミックとは情報を意味する「インフォメーション」と、伝染病を意味する「エビデミック」を合わせた言葉で、情報通信白書ではインターネットとSNSによつて信頼性の高い情報とフェイクニュースが急速に入り混じつて拡散して社会に混乱をもたらす状況と定義されています。

例えばイランでは、高濃度アルコールの摂取が新型コロナウイルスの治療に効果があるというフェイクニュースが広がり、信じてメタノールを飲んだ人のうち、二か月余の間に5876人が入院し、800人以上が死亡したといわれています。

日本でもある県警の公式Twitterで「深く息を吸って10秒我慢し、せきや息切れなどの症状が出なければ、新型コロナウイルスの可能性は低い」という広報課長名義の投稿が拡散してしまつた例もありました。またマス

ク不足と同時に「トイレットペーパーも入手困難になる」といつたフェイクニュースをもとに、トイレットペーパーの買い占めが発生したり、「ポピドンヨードを含むうがい薬を使う」と新型コロナウイルスの重症化防止になる」との情報をある知事が発表すると、うがい薬が品切れとなり、感染対策や消毒のために日常的に同製品を使用している臨床現場にも混乱が生じていたりもしたことを覚えておられるかもしれません。

ウイルス同様に人に悪影響を及ぼしかねないフェイクニュースには十分に気を配る必要があります。各人がマスクをするなどコロナウイルスの拡散を防ごうとしているように、情報に対してもそのように気を付けることで、フェイクニュースというウイルスの拡散を抑え込むことができると思います。

誰もが簡単にあらゆる情報にアクセスできる社会で自ら情報の真偽を見極めることは容易ではありませんが、一人ひとりが意識してエビデンス(根拠)のある、正しい情報の選択をしていくよう心掛けたいものです。

保護者会の活動について

福祉指導員 黒田 志穂

十月二十九日に開催された保護者会研修会では、例年とは雰囲気を変え、花まつフラワーアカデミー様に講師をお願いし、保護者の方々にハーバリウムを制作していただきました。

昨今の新型コロナウイルスの流行状況に伴い、保護者会に関する集まりの機会が延期や中止となっている現状があります。そのため、今回は会長と相談の下、保護者の方同士つながりを深めることを目的とした研修会を開催する運びとなりました。保護者の方々は講師の方の説明を受けた後、作品作りを開始しました。じっくりと丁寧にお花を選ばれる方、手早く売り物のような作品を作成される方、お子さんといっしょに楽しみながら作成されるご家族等、思い思いの時間を過ごしていただけたように思います。保護者の方同士の横のつながりや息抜きに微力ながらお力添えできていれば幸いです。

また、同日に開催された学園祭では保護者会から子どもたちに景品としてお菓子詰め合わせ等のプ

レゼントをいただきました。子どもたちは非常に喜んでいました。保護者会のご協力の下、子どもたちにもいつもの学園生活とは異なるイベントの楽しみをより感じてもらうことができたこと、この場をお借りして感謝申し上げます。



お菓子の詰め合わせのプレゼント



完成したハーバリウム



★くろべがくえんの日 2022★

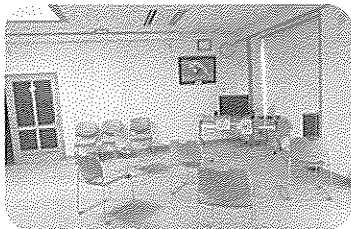
Happy HALLOWEEN



ハロウィンの
仮装で楽しみ
ました!



DVDコーナー

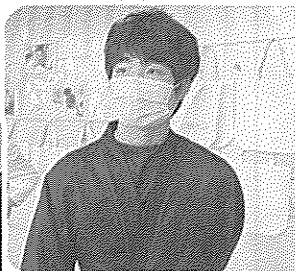
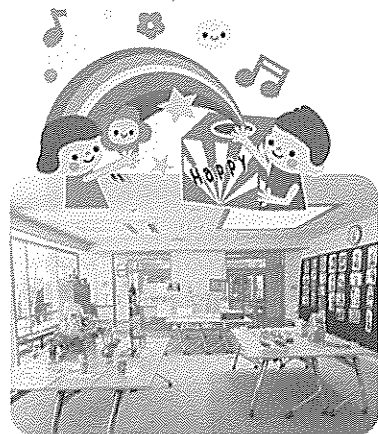
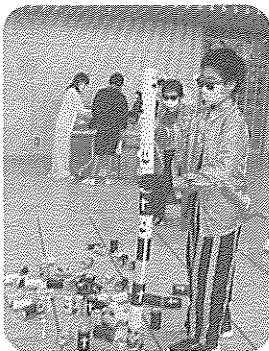


主任 大橋 由香
令和4年10月29日(土)に、くろべ学園祭が開催されました。新型コロナウイルス感染症対策により、今年度も在園生と保護者のみの小規模開催となりましたが、園内×クイズラリー、各種ゲーム、児童会販売、学園生活の様子を収めたDVD上映会、ハロウィンフォトスポット撮影会などを通して、楽しい時間を過ごせたのではないかと思います。
職員による本気のハロウィン仮装は例年以上に力が入り、子どもたちからも好評でした!

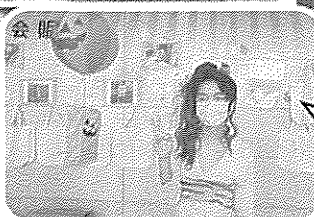
児童会販売コーナー



児童会ではエコバックや収納したさつまいもなどを販売しました



写真コーナー



レクリエーション、盛り上がりましたね!

大盛り上がり！ 児童会お楽しみ抽選会

保育士 井口 綾乃

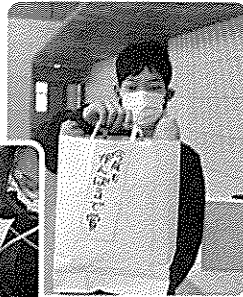
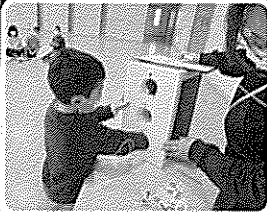
冬休みもあとわずかになった1月6日、毎年恒例の児童会お楽しみ抽選会がありました。

感染対策をして、ホールに集合！新年一発目の行事です。みんな順番を待ちながら、今年はどうな景品が当たるのかドキドキしている様子が窺えます。

ちなみに今年の景品ですが、袋にみんなが大好きなお菓子やカップ麺、文房具に普段使いできる生活雑貨を詰め合わせて入れました。中には普段おやつで出ることのない、ちよっぴり辛かったり、酸っぱい刺激的なお菓子も。

さて、くじ引きの様子ですが、抽選箱に入れた「どのくじを引こうかな」と、迷う児童はあまりおらず、みんな「これだ！」と潔くくじを引いていました。

くじ引きの後、みんなで景品を見ながらまた大盛り上がり！「僕の激辛ラーメ



ン入っとる！」「すっぱいやつー梅干しのお菓子やー」「ふわふわのマフラー、学校に着けていくー」などなど、楽しい反応をたくさんもらえて、いろいろ準備した甲斐がありました。今年も笑いが多い楽しい一年になるように、児童会行事を子どもたちと一緒に考えていきたいと思えます。

3月に中学部・小学部を卒業するみなさんに、今年の抱負を教えてくださいました。

石原 狂司狼 (中3)

何か言われる前に自分で考えて行動します。

石田 紅愛 (小6)

なつとうごはんをたくさんたべて健康に気をつけて、元気ががんばりたいです。

土肥 來夢 (小6)

ごはんをたくさん食べて、たくさん体を動かしたいです。学校では体育をがんばりたいです。

村上 遥斗 (小6)

時間を守って、外出やたのしいことをたくさんしたいです。

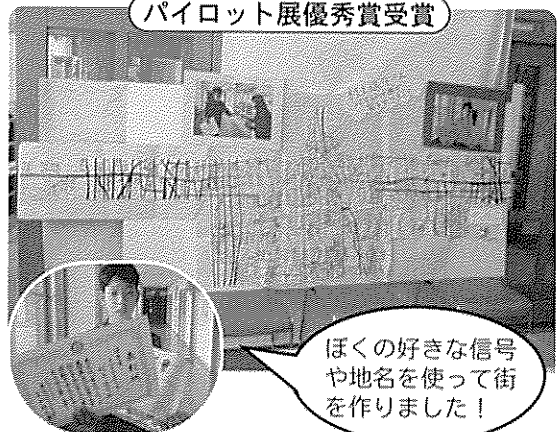
中嶋 優斗 (小6)

中学部であたらしいことをするときは、ちゃんと話をききます。自分のしたいこともがんばります。

竜魁 (小6)

遅刻したり、おくないように時間を守れるようにがんばります。

パイロット展優秀賞受賞



ぼくの好きな信号や地名を使って街を作りました！

- ・公益社団法人 富山法人会
- ・花と緑の銀行 黒部支店
- ・富山県知的障害児者生活サポート協会
- ・公益社団法人 富山県善意銀行
- ・とやまガス体エネルギー普及促進協議会
- ・カナカン株式会社「乾親会」
- ・富山県農林水産総合技術センター
- ・園芸研究所果樹研究センター
- ・黒部ロータリークラブ ・アトリエ Zenkichi
- ・桜井交通 ・黒部市石田赤十字奉仕団
- ・富山県職員労働組合 ・株式会社ノースランド

(敬称略)

善意を寄せてくださった方々



3月に高等部卒業を迎える3年生のみなさんにお話をききました。

- ①黒部学園での思い出、楽しかったこと
- ②卒業後がんばりたいこと、どんな大人になりたいか
- ③みなさんにひとこと

黒部学園で過ごした期間はそれぞれがいますが、たくさんさんの思い出を残してくれました。
ときには壁にぶつかることもあると思いますが、新しい門出を迎えるみなさんに、エールを送りたいと思います。



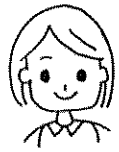
山際 龍之介

- ①長い期間学園にいたので、覚えていないこともたくさんあるし、いろいろあってなかなか選べないけど、マラソンやビーチ、ソフトボールなどスポーツをがんばりました。
- ②お金持ちになれるように、集中して仕事にとりくみます。
- ③みんな元気で！僕も健康に気をつけてすごします。



H M

- ①たくさんぬり絵やお絵かきをしました。ダンスも楽しかったです。ZUMIやツバメダンスが得意です！
- ②ハート♡たつぷりなかわいいお姉さんになりたいです。グループホームでお仕事もがんばります。
- ③たくさん遊んで、元氣よくがんばってください。



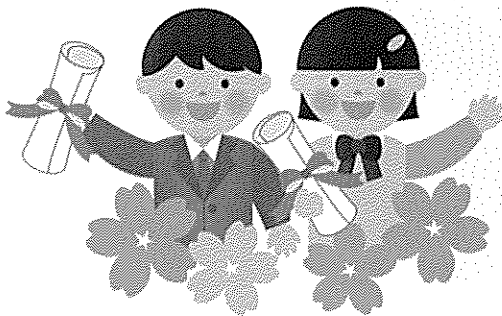
U K

- ①調理実習で卵焼きやラーメンを作ったこと。卵焼きは形作るのが難しかったけどがんばりました。あとバドミントンや卓球などスポーツも楽しかったです。
- ②職場の人とコミュニケーションをとって、友達を作りたいです。
- ③病氣にかからず元氣な体を作ってください。また元氣な姿を見に来ます。



U M

- ①あすなるユニットのみんなで黒瀬川の桜堤に桜を見に行ったことです。桜ですが、青空と立山もとてもきれいででした。
- ②たくさん働いて貯金したいです。お金の管理をしっかりがんばります。
- ③自分のことは自分でするよう、がんばって、ひとりですること増やしてください。



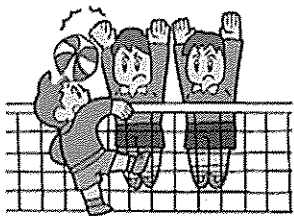
スポーツ活動について

係長 坂田 毅治

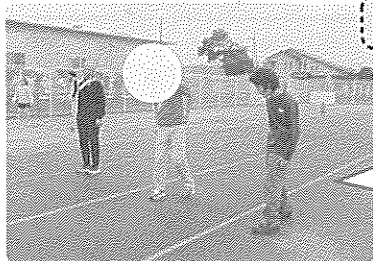
4月から9月まで、長距離走やソフトボールの練習を行ってきました。身体を痛めやすい寒い時期には室内で行えるビーチボールやバドミントン、卓球などに取り組むことにしています。

今年度は5月21日の黒部名水ロードレースへの参加が数年ぶりに叶い、長距離走にも気合が入りました。早くゴールした者が後続の応援に行くなどチームワークも見られ、本番でも各々ができる限り実力を発揮しようと頑張り、全員完走することができました。

スポーツ活動を通して、諦めず一生懸命にコツコツと取り組めば、結果は自然と付いてくる。そんな経験の1つ1つが、子どもたちの今後の生活に役立ってくれたらと思います。



園内駅伝大会



走るペース配分がうまくいった。
田中 天翔
寒い中、頑張って走り切りました。
大 輝



自分の思うような記録が出せなかったので、来年は自分の納得のいく記録を出したい。
高橋 陸

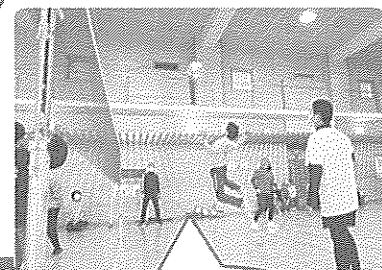


学校の先生とビーチボール交流試合!!



チームでもっと話し合えば点数取れたかな…でもみんなできて楽しかった。 UM

第39回カーター記念黒部名水マラソン



WEB講演会

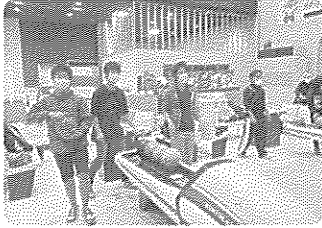
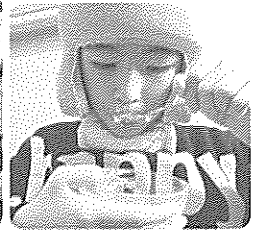
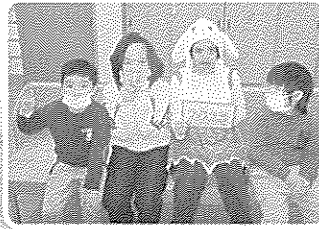
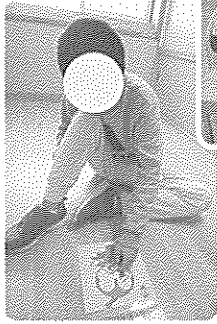
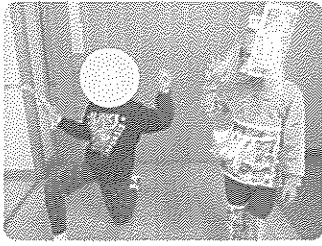
主任 越智 宙見

今年度のWEB講演会は、鳥取大学の井上雅彦教授による「発達障害のある子どもの行動上の問題への対応 応用行動分析からのアプローチ」というテーマでオンラインでの講演となりました。全国的にも非常に有名な先生の話を聞きたいと、多くの方に参加いただきました。

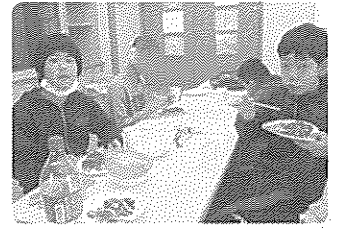
講義では、障害有病率やNERAなどの最新のデータ、教育現場での実態を交えながら、まずは発達障害について説明いただきました。また、支援する中で一番疑問になる「では何をすればいいのか？」に焦点を当てて具体的に複数のアプローチを示されました。

講義を実際に受けられた方からは、「機能的行動アセスメントの大切さや、問題行動前の環境調整の大切さが勉強になった」、「問題行動の消去だけに焦点を当てるのではなく、行動の理由を本人の視点から理解することが大切だとわかった」等、多くの感想が寄せられました。また、2週間配信したことにより、必要に応じて繰り返し視聴することができ、「より学びが深まった」とのご意見もいただきました。学園職員も職員研究会の機会等に受講し、日々の児童への支援を見直す有意義な機会となりました。

冬の思い出



2023年も よろしくお祈りします



黒部ロータリークラブとの交流

幹事 松下 奈穂子

黒部ロータリークラブは今をさかのぼること50年前、1953年に発足しました。

約半世紀にわたり、「ポリオ根絶運動」「貧困との闘い」「母子の健康」「平和の推進」等、様々な社会奉仕活動を行って参りました。そして、その活動は一身身近な地元地域から出発し、奉仕活動の原点としております。

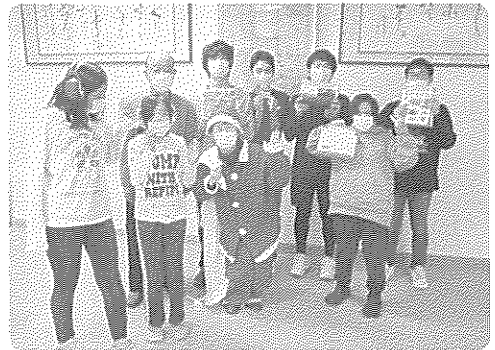
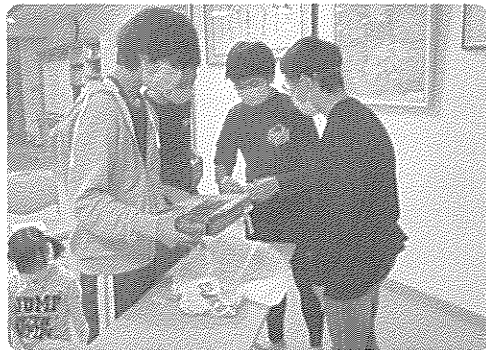
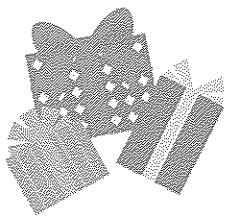
ロータリーの大切な理念、目的の中で一番掲げられているのが「知り合いを広めること」によって奉仕の機会とすること」であります。私たちが奉仕の理念を追求するにあたって発足当初より黒部学園さんとの交流事業が始まったことは、まさに必然でした。

当初より、明るく素直な園生たちと共に運動会を楽しんだり、お正月には餅つき大会をし、夏には屋外でバーベキューを楽しんだり、私たちも毎年、元気な園生の皆さんにお会いできることがとても楽しみでした。ここ最近では、宇奈月麦酒館でのバイキング料理、新幹線に乗って

糸魚川ジオステーションジオバルへ出かけたりもしました。

残念ながらコロナ禍では大勢での外出が厳しくなり、活動も以前のようにはできなくなっていました。しかし、園生の皆さんとの活動やふれあいをゼロにすることは避け、コロナ禍でもできる交流を考えました。それは、クリスマス交流会と称して、会長がサンタクロースに扮し、プレゼントを届けることです。サンタクロースからプレゼントを受け取るやいなや「わあ。先生あけていい？」と喜びを隠せないほどのはしゃぎようで、周りを囲んだ園生から「わー」「やったー！」と大歓声が上がります。

この交流活動を通じて、黒部学園の園生の皆さんから人として一番大切な心を学ばせてもらっています。卒園生から社会に出て、一生懸命に働き、初任給をもらった喜びなどの話を聞くにつけ、私たちが黒部ロータリーもこの交流を毎年毎年、重ねていくことを強く願っております。

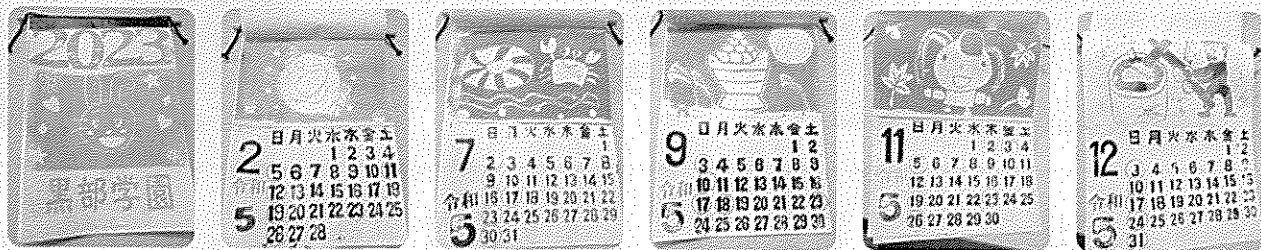
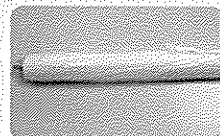


2023黒部学園カレンダーについて

福祉指導員 吉田 博貴

今年も児童の皆さんの協力で、地域に配布しているカレンダーができあがりました。製作（版面部分）に携われる児童は製作に、難しい児童はカレンダーの絵（原案）を描いてもらう等、それぞれができることで製作に関わっています。

新型コロナウイルスの流行等もあり、完成までは多くの山にぶつかりましたが、皆さんの協力により無事完成まで漕ぎつけることができました。大変さもありますが、出来上がったカレンダーを見ることと届けることが、毎年の楽しみの一つになっています。



ズームアップ



寒さに負けず
運動♪運動♪

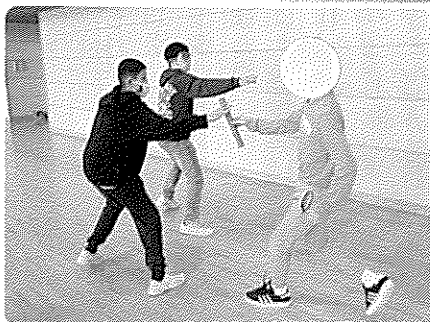


★ クリスマス会 ★

サンタさんがプレゼントを
持ってきてくれたよ



もちつき会で
餅をつきました



編集後記

皆さまのご協力、ご支援により、今年度最後のくろべだよりを無事発行することができました。新型コロナウイルス感染症が続いている中ですが、この1年で子どもたちの成長を様々な場面で感じています。

これからも、職員一同、子どもたちの健やかな成長を支えていき、次号でも子どもたちの笑顔をたくさんお届けしたいと思います。お楽しみに！